

ぐすたふ

# 鈍色の鏡

—淫らな昼休み—







やっ  
はげし...だめ...

興...当たっ...

いいいっ  
気持いいところ  
ゴリゴリって擦れるう

はあー

あつ

はあ

はあ...

あんっ

はっ

はあ...

おっきい...

こんな淫いの...  
奥まで入れられちゃってる...

すい...ら...

あつやあ...だめっ  
そんなに押し付けて  
持ち上げちゃあ

子宮まであたってるう  
おちほ...中ですます  
膨らんで

おかしくなつちゃう...!

ギョッ  
グッ  
ギョッ  
グッ

ギョッ  
グッ

ギョッ  
グッ

ギョッ  
グッ

ギョッ  
グッ

ギョッ  
グッ

ギョッ  
グッ

あつ  
あつ

あつ  
あつ

あつ  
あつ

本書の無断転載・複製等は、著作権法禁止されております。

**eternal**  
**BLACKCOLABEL**